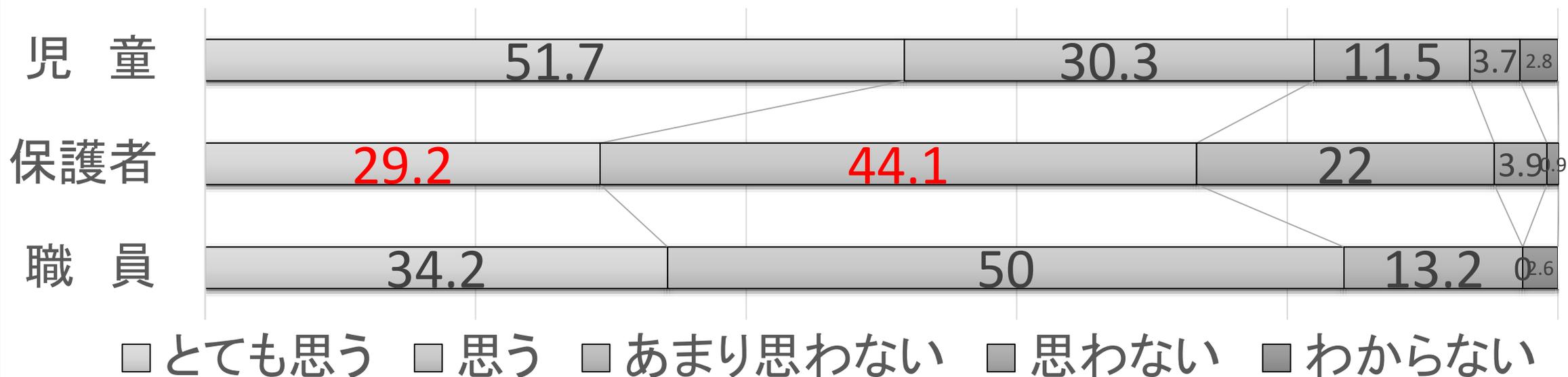


令和2年度

学校評価

1. 進んで運動し、健康的な生活ができている。

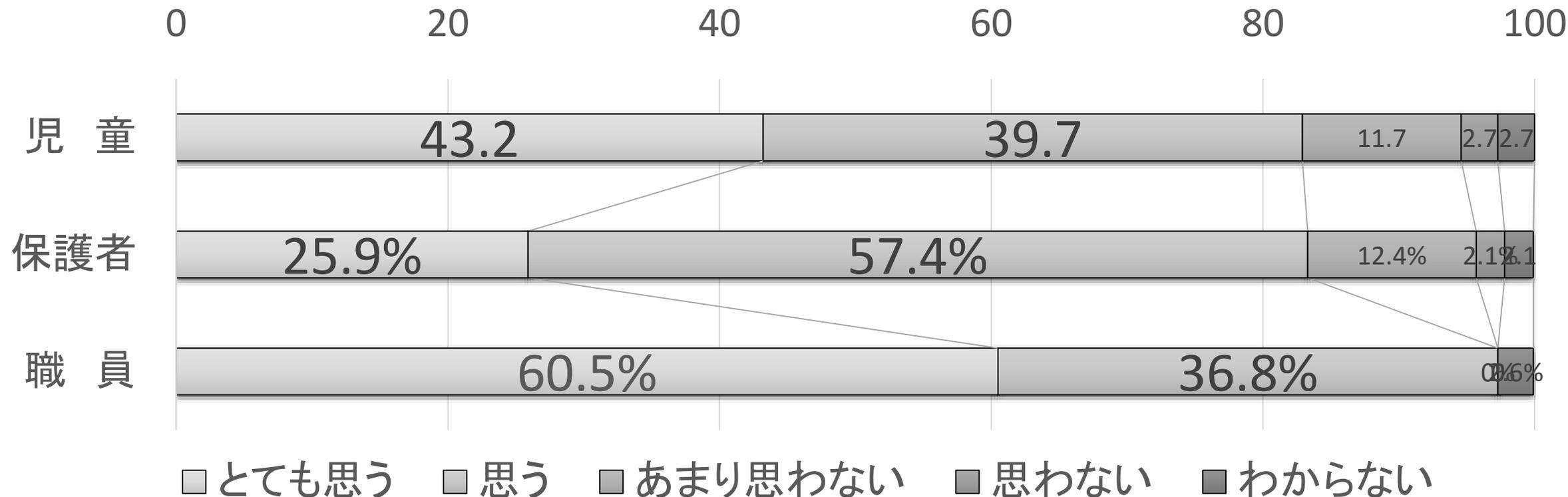
0 20 40 60 80 100



- ・ 児童と職員のそう思う…8割以上
 - ・ 保護者のそう思う…7割。
- 朝や放課後の校庭遊びを行っていないため、値が低くなっていると考えられる。

- ・ 学年を分けた校庭の使用制限を取り払い、全学年が遊べるようにしていく。
- ・ 感染症対策を講じながら、朝の時間や放課後に遊べるよう工夫する。

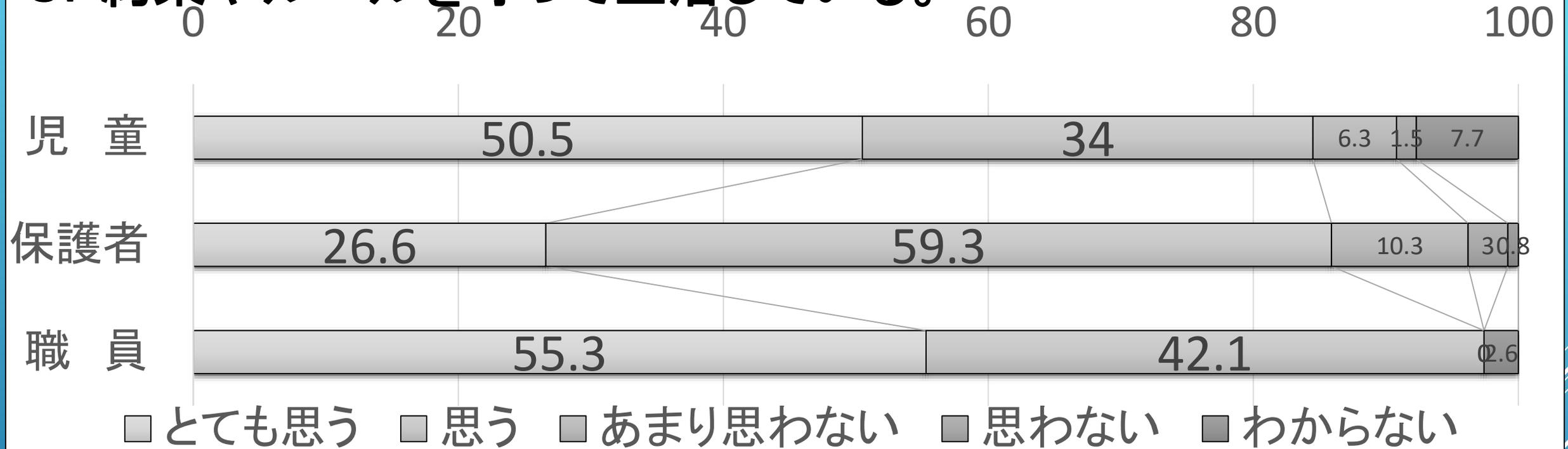
2. 役割や仕事に積極的に取り組んでいる。



- ・ 児童と保護者のそう思う… 8割以上
 - ・ 職員のそう思う… 9割5分
- 当番活動をしっかり行う態度の育成
 係活動を主体的に行う指導・支援
 これらの経験を生かした委員会活動

- ・ 当番活動や係活動をしっかり行う態度を身に付け、経験を重ねていこう、全職員が共通理解を図りながら指導・支援していく。

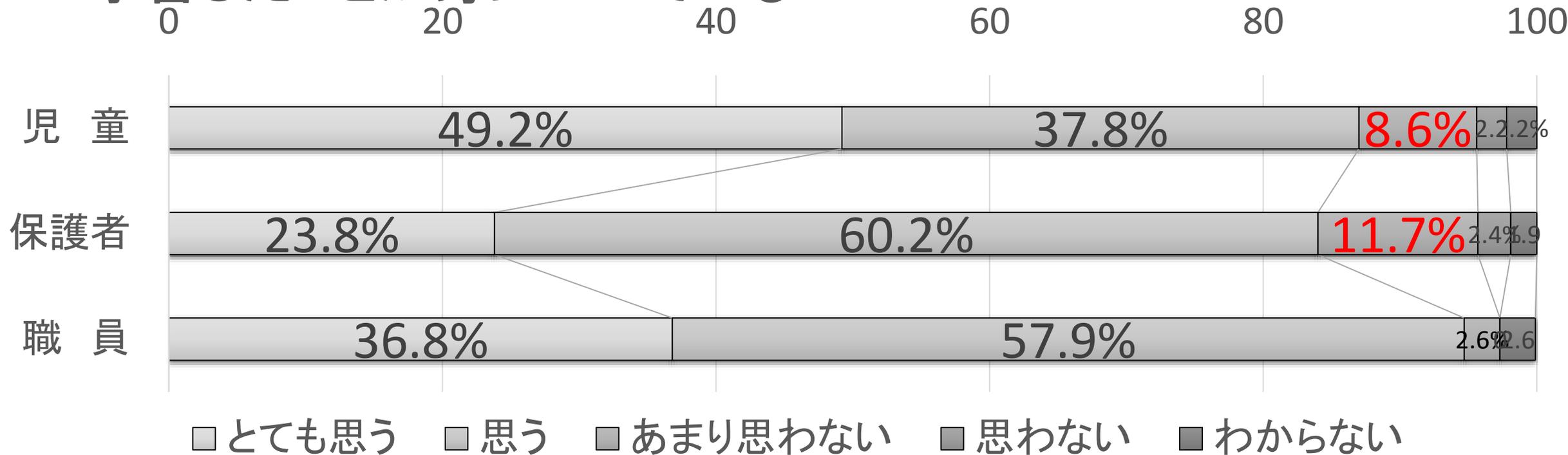
3. 約束やルールを守って生活している。



- ・ 児童と保護者のそう思う… 8割5分以上
 - ・ 職員のそう思う… 9割5分以上
- 「すがおっ子のやくそく」をもとに全職員で共通理解を図り、安全で安心して生活できるように取り組んだ。

- ・ 年度始めに指導する。
- ・ 「すがおっ子のやくそく」の保護者への周知。
- ・ 職員全員が同じように指導することを意識して、規範意識を高めていく。

4. 学習したことが身についている

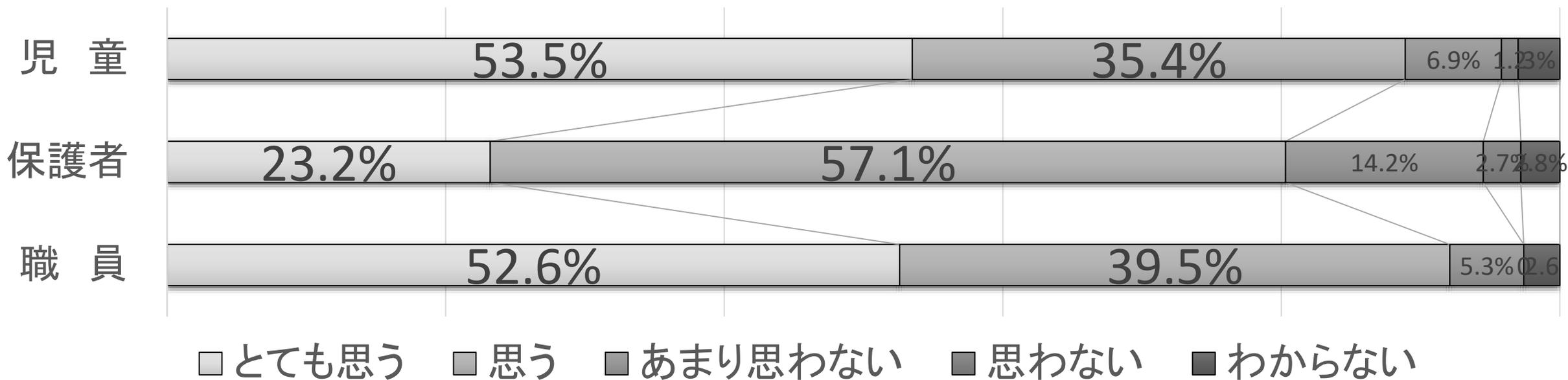


- ・ 児童と保護者のそう思う… 8割5分
→ 基本的な技能を確実に習得させる授業の実践
- ・ 児童と保護者のそう思わない… 約1割

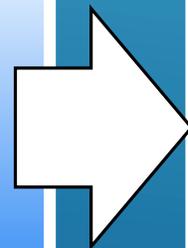
- ・ 教材開発や授業展開の工夫
→ 楽しい授業、わかる授業
- ・ 学年会での教材研究の充実、教科部会の実施、校内研修・校外の研修への積極的な参加

5. 自分の考えを話したり, 話を最後まで聞いたりしている。

0 20 40 60 80 100

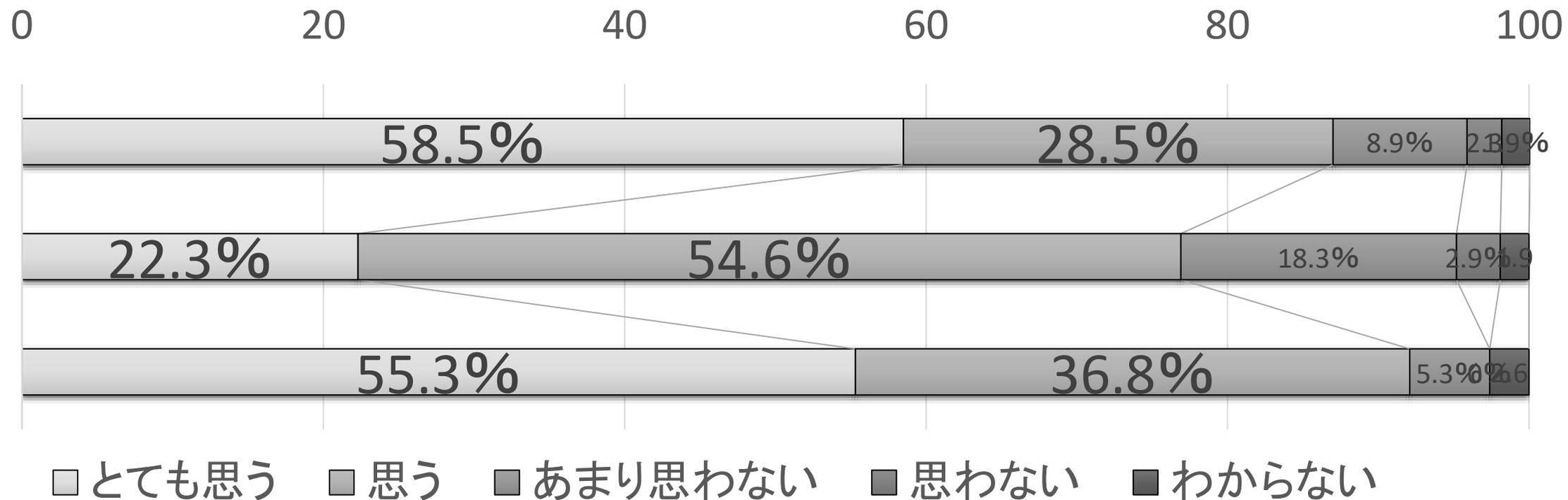


- ・ 児童のそう思う…9割
- ・ 保護者のそう思う…8割
- 自分の考えを伝え合う場面の設定。
「話し方・聞き方名人」の教室掲示



- ・ 国語の校内研究3年目。
- ・ 学年に応じた指導の継続
- ・ 各学年の系統や身に付けさせたい力をはっきりさせ、話し方、聞き方の充実を図る。

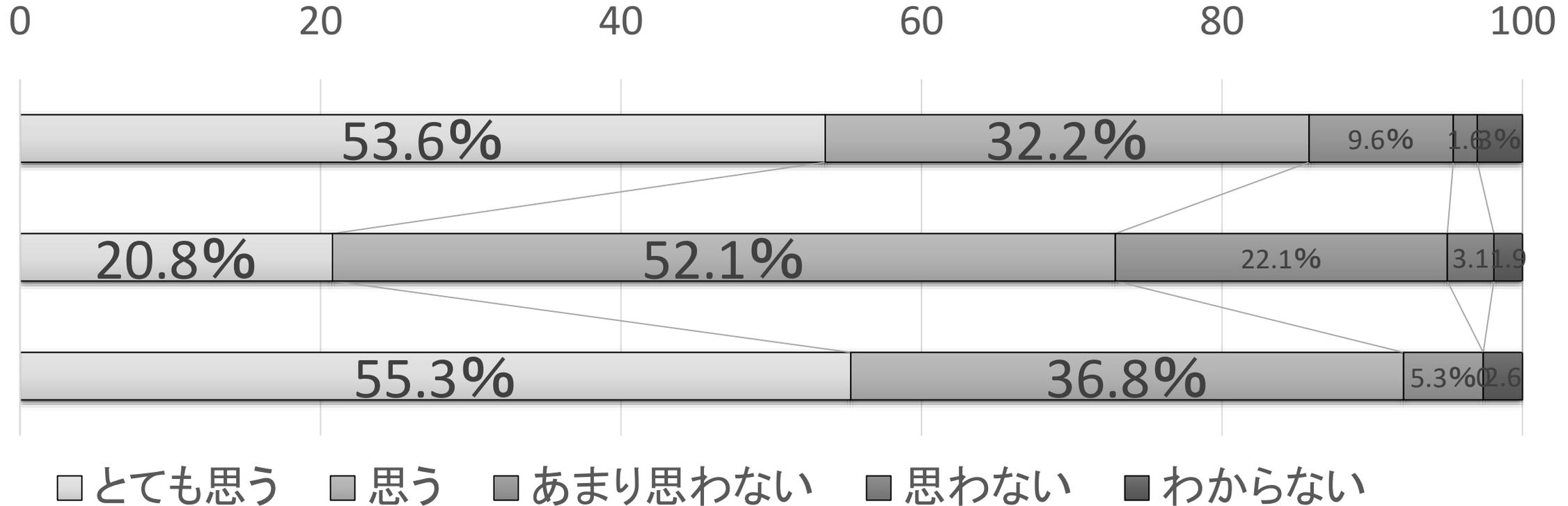
6. 学習に対し、最後まであきらめずに取り組んでいる。



- ・ 児童・職員のそう思う…高い数値
 - ・ 保護者のとてもそう思う…2割
- 自分の考えを伝え合う場面の設定。
「話し方・聞き方名人」の教室掲示

- ・ 国語の校内研究3年目。
- ・ 学年に応じた指導の継続
- ・ 各学年の系統や身に付けさせたい力をはっきりさせ、話し方、聞き方の充実を図る。

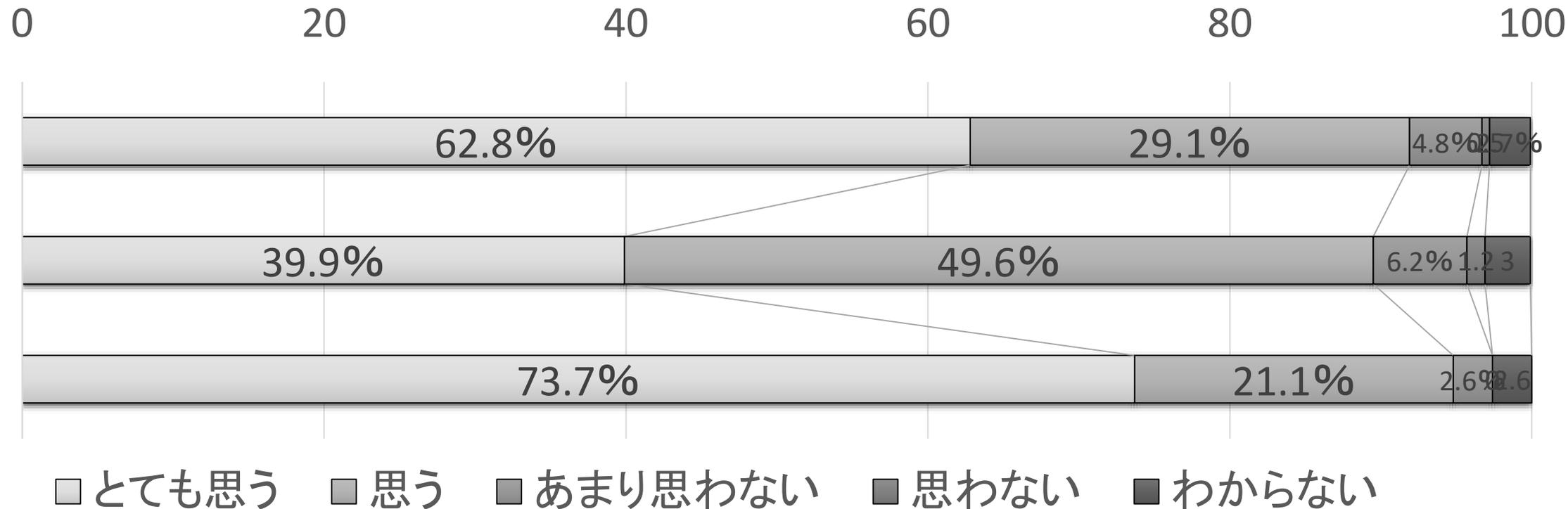
7. あいさつや返事を進んでしたり, 言葉づかいに気を付けたりしている。



- ・ 児童のそう思う… 8割5分以上
 - ・ 職員のそう思う… 9割
 - ・ 保護者のそう思う… 7割
- 朝のあいさつ活動の継続
保護者への啓蒙

- ・ 学習参観や学校公開日、懇談会を通して子どもの様子を知らせていく。
- ・ 学年だよりや学級通信でも伝えていく。
- ・ 職員も気持ちのよい挨拶を心がけ、委員会やあいさつボランティアの活動も継続していく。

8. 友だちと仲良く生活し，思いやりをもって行動している。

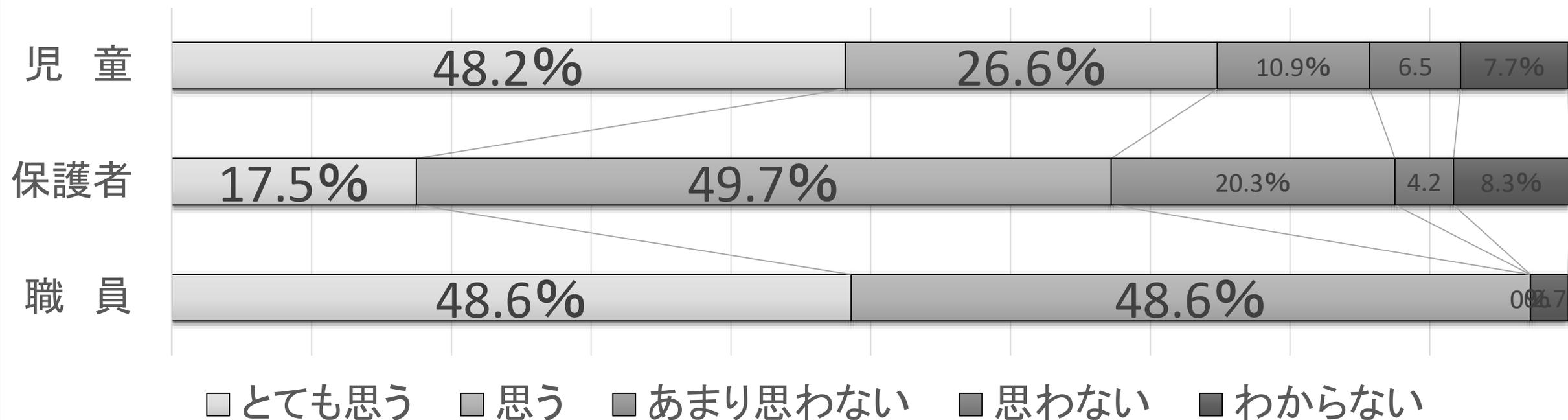


・児童・保護者・職員のそう思う…9割
 →友達関係は全体的に良好
 よいかかわりができるように、日頃
 より目を配り支援している。

・友達に対して思いやりや優しさをもてるよう指導・支援を継続していく。
 ・道徳や共生*共育の取り組みを学校生活の中にかかしていく。

9. 困ったことがあったら、先生たちに相談している。

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100

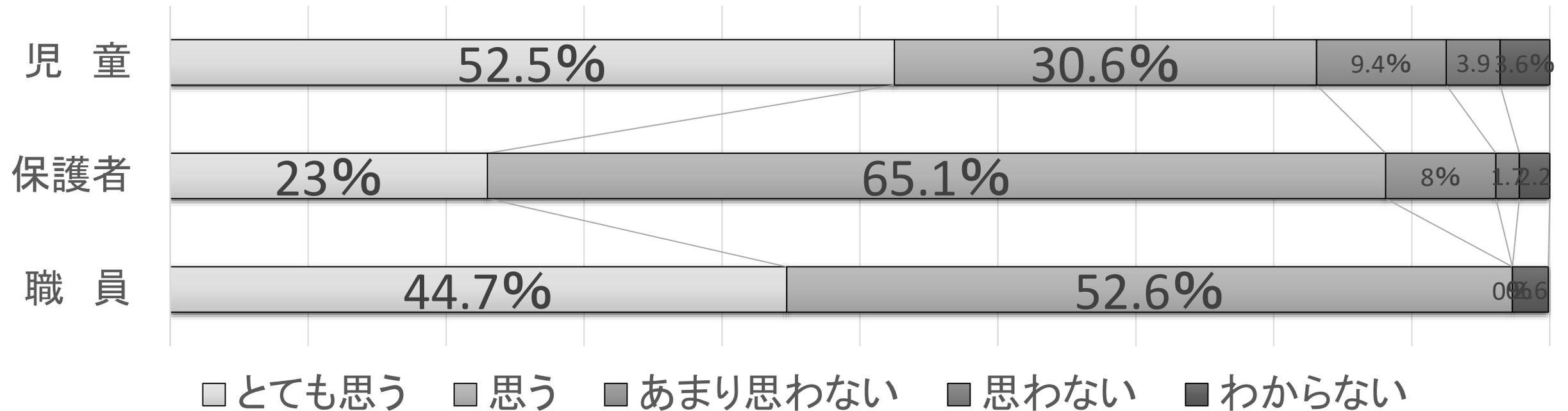


- ・ 職員のそう思う… 9割5分以上
 - ・ 児童のそう思う… 7割5分
 - ・ 保護者のそう思う… 7割弱
- 担任のみでなく、児童支援コーディネーターを中心に相談に対応

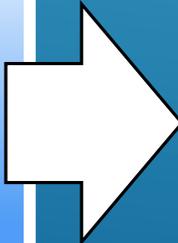
- ・ 児童や保護者が相談しやすい環境が整えられるようにしていく。
- ・ 学校だよりや学年だより、学級通信を通して子どもの様子が保護者に伝える。
- ・ 教育相談の場の活用

10. 学校, 学年だより等で教育活動について理解している

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100



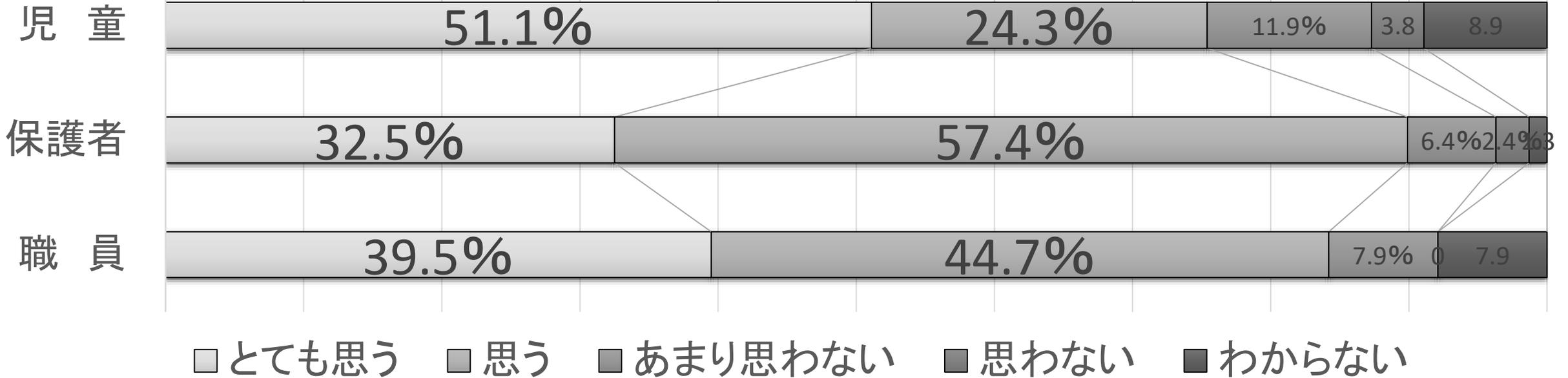
- ・ 児童のそう思う… 8割
- ・ 保護者のそう思う… 8割5分
- 月始め：学校だより、学年だより
- 随時：学級通信
- 子どもの普段の様子について発信



- ・ 子どもの様子について、学校だよりや学年だより、学級通信を活用し、確実に伝えるよう、継続して取り組んでいく。

11. ホームページ, メール配信等で, 学校からの情報を知ることができる。

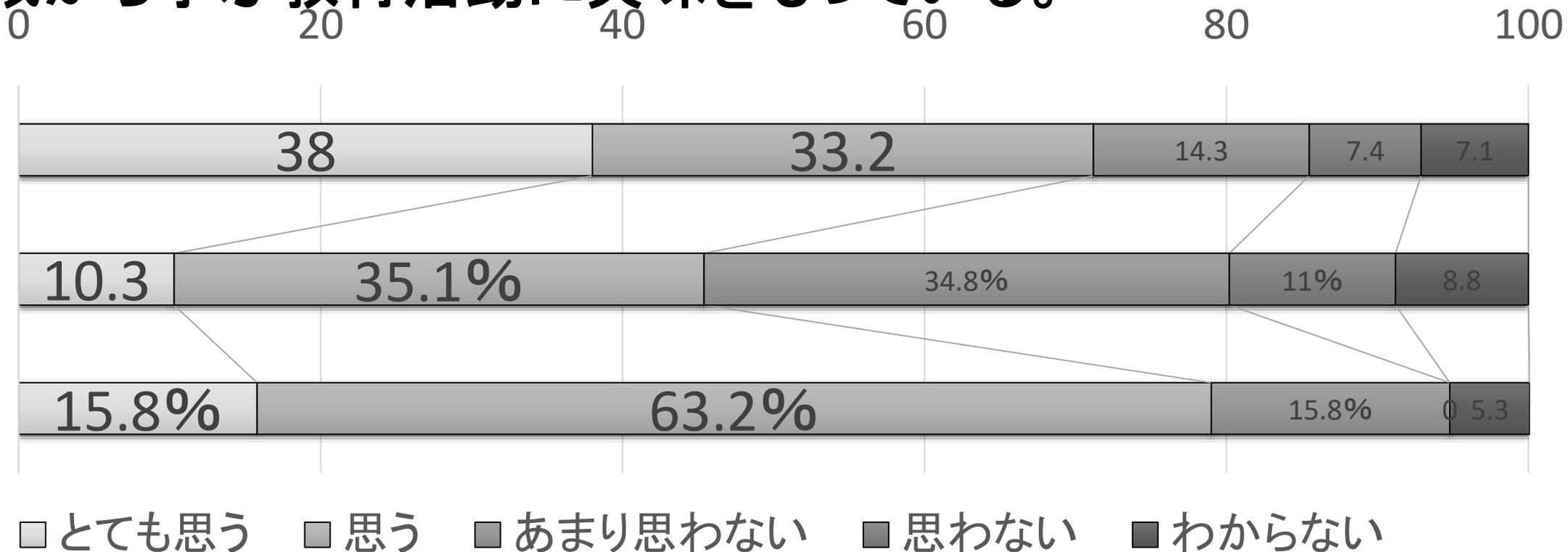
0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100



- ・ 児童のそう思う…7割5分
 - ・ 保護者のそう思う…9割以上
- ホームページの定期更新と随時更新、メール配信
感染症対策等の情報発信

- ・ ホームページの定期更新はもちろん、随時ホームページを更新したりメール配信をしたりして保護者との連携に有効活用していく。

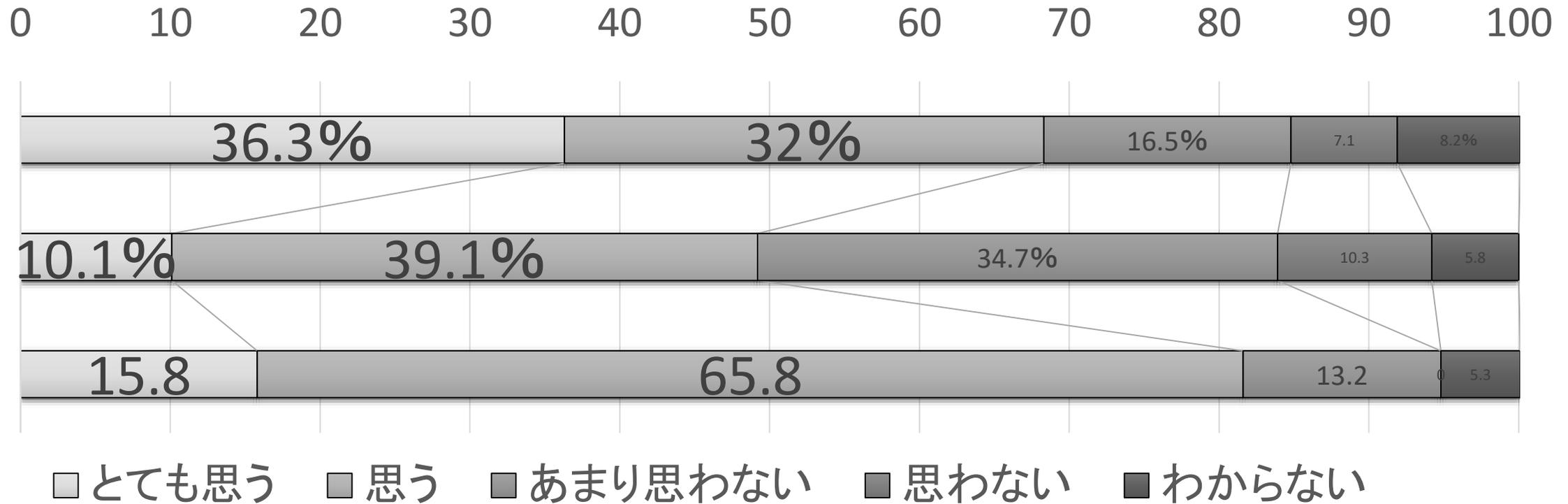
12. 地域から学ぶ教育活動に興味をもっている。



- ・児童のそう思う…**7割**
- ・保護者のそう思う…**4割5分**
- 生活科や総合的な学習の時間などを中心に地域とかがわる学習を行っている

- ・新型コロナウイルス感染症対策があり、例年通りに地域素材を活用した学習が展開できなかった。
- ・学習計画の見直しとともに取り組みを積極的に発信していく。

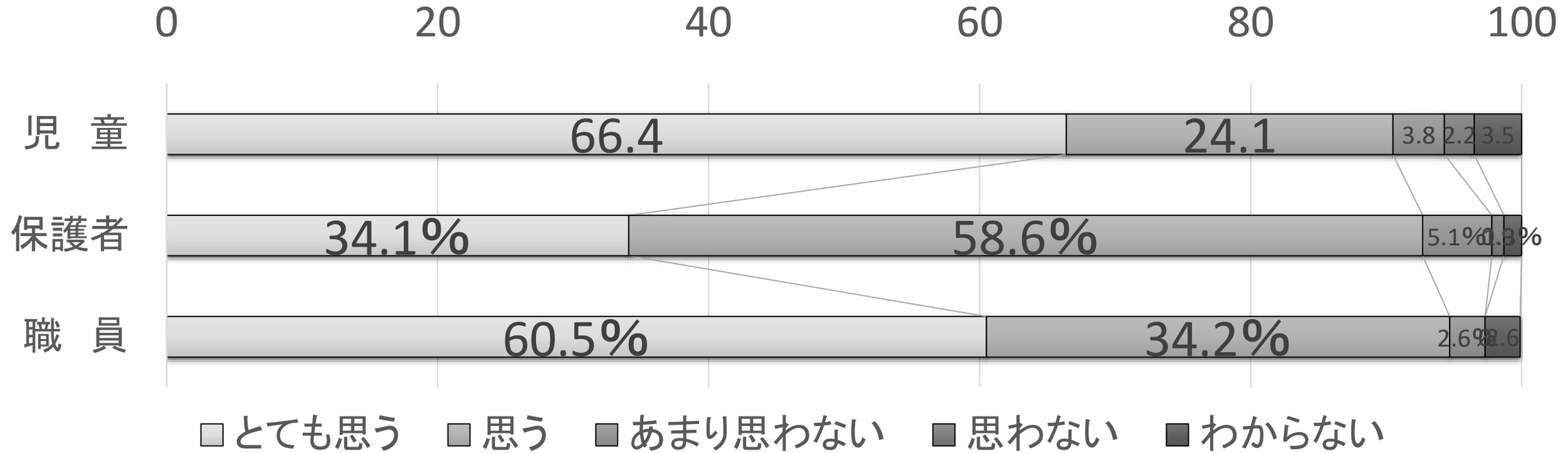
13. 学習で地域のことを調べたり, 地域の行事に興味をもったりしている。



・児童のそう思う…7割
 ・保護者のそう思う…**5割弱**
 →生活科や総合的な学習の時間、
 等で地域とのかかわりを意識
 し、自分で課題を見つけて取り
 組むようにした。

・キャリア在り方生き方教育でも地域とのかかわりを学習し、菅生のまちの一人であることを意識し、「自分から進んで調べたい」と思うような学習課題を作るように授業を工夫していく。

14. 登下校のルールを守っている。

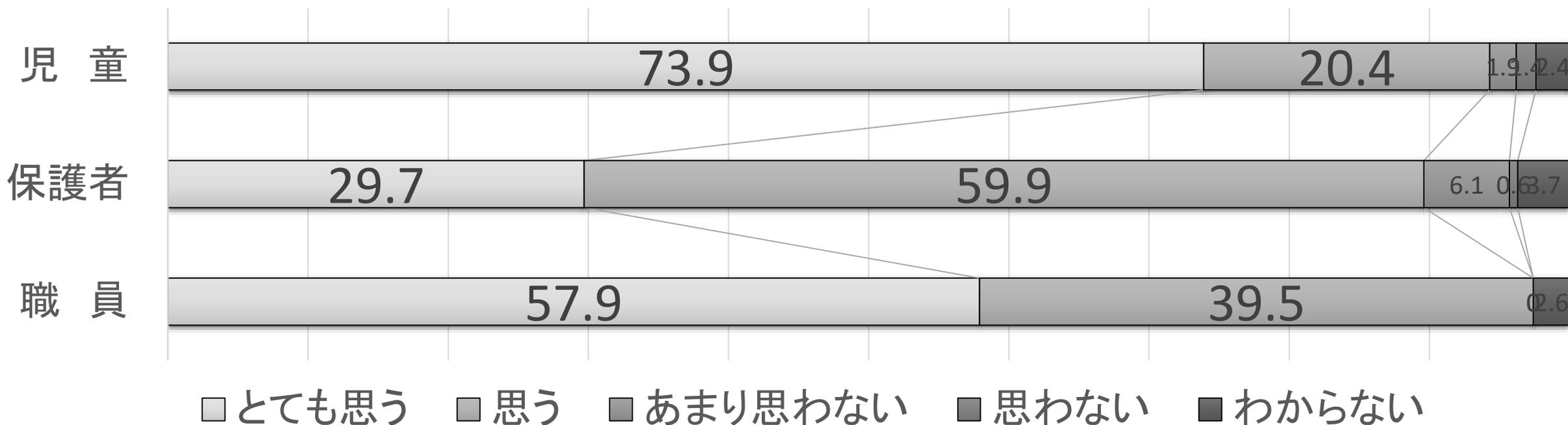


- ・ 児童・保護者・職員のそう思う … 9割
- ・ 保護者のとてもそう思う… 3割

- ・ 保護者の協力による登下時の見守り
- ・ 職員の登校指導
- ・ 年度始めに約束やルールについて学級活動で指導していく。

15. 安全教育の知識や態度が身についている。

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100



- ・ 児童・保護者・職員のそう思う…9割
- ・ 保護者のとてもそう思う…3割
- 校内での過ごし方や校庭の狭さ、放課後の遊びについての児童指導が課題

- ・ 児童指導部会を中心に遊び方やかわり方を再度確認して、安全に気を付けて過ごすことを心がけていけるように指導していく。